

# 東洋経済が提供する 大学関連データのご紹介

2020年 8月17日(月) ウェビナー用資料

東洋経済新報社 データベース営業部

田中 久貴

粕谷 建太

# 「大学四季報データ」とは（おさらい）

■「週刊東洋経済」の大学特集として、主要大学の概要を「会社四季報」風にまとめたブックインブックとして「大学四季報」を作成した。

- ・学生の大学選びをする際の情報源として
- ・大学が直面する諸問題をとらえる

■就職率などの実績データに加えて、大学の就職支援の取り組みについても取材している。

■最新版は800大学を掲載（2020年2～3月調査掲載の2019年版）

■雑誌をみた読者から、データとして購入したいという問い合わせが寄せられる。→データ販売も開始

# 「大学四季報データ」の利用用途（おさらい）

- 大学基本情報の取得ニーズ

## ■法人向け

大学法人に対して物品や設備建設、融資を行う一般法人や金融機関のマーケティングや顧客管理の用途に

## ■アカデミック向け

大学という組織体を分析する際の基礎データとして、変数の一部に利用する用途として

# 東洋経済の大学関連データ(おさらい)

種類	大学四季報データ	国公立大学財政データ	私立大学財政データ	就職四季報データ
概要	「大学四季報」に掲載の大学の概要情報を収録したデータベース(国公立:97項目 私立:96項目)	国公立大学のデータベース(キャッシュ・フロー計算書・損益計算書・貸借対照表)	私立大学のデータベース(資金収支計算書・活動区分資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表・財産目録)	主要企業の採用・雇用に関する情報をまとめたデータベース
価格	30万円 アカデミック15万円	10万円 アカデミック5万円	30万円 アカデミック15万円	90万円 アカデミック15万円
提供時期	毎年6月 雑誌発売:5月 アンケート:2~3月	毎年3月	毎年11月から12月	就活事情により変動
履歴	2008年~	2006年~ (2005年3月期)	2009年版~ (2008年3月期)	2008年版~
収録数	177校→800校	80校→162校	601校→660校	1264社→1303社

# 「大学四季報データ」の内容（おさらい）

ID	項目名	収録例
3	大学名	広島大学
4	学生数	15270
10	学部	総合科学、文、教育、法、経済、理、医、歯、薬、工、生物生産、情報科学
99	概要	1875年創設の白島学校が嚆矢。広島医大など9校包摂して発足。2020年大学院再編一段落。
21	決算概況	高度医療の提供などによる診療単価の上昇が寄与し、附属病院収益アップ。経常黒字幅拡大。
31	学生納付金収益	8874
34	寄附金収益	1703
37	当期純利益	2895
46	資産合計(総資産)	198961
48	長短借入金	12942
54	利益剰余金	11161
55	純資産合計	142564

基本情報

記事/  
コメント

財務情報

# 「大学四季報データ」の内容（おさらい）

ID	項目名	収録例	
90	メインバンク	広島	ガバナンス
91	監査法人	あずさ	
92	就職率	87.1	トピックス
97	教員一人あたりの学生数	9.1	
114	定員充足率	107.9	
16	資金獲得力	7.9	指標
17	資金獲得フラグ	7	
18	教育投資	39.5	
19	教育投資フラグ	5	

# 大学四季報を“データ”で使うメリット

- 全大学の全回答項目を収録している
  - \* 雑誌では紙幅の関係で掲載できていないデータも含まれる
- IDを元に過去分データとの紐付けが容易
- 都道府県コードで地域別の分析が容易
- 学生数や財務指標による大学のスクリーニングが容易

# データ版と雑誌版の違い(有力大学)

	データ版	書籍版	
		有力大学	その他大学
対象大学数	800大学	197大学	612大学
財務項目数	30項目 (30項目)	27項目 (28項目)	7項目 (7項目)
財務2期分	○	○	×
独自評価	4項目	4項目	1項目
代表者	○	○	×
就職支援部署	○	○	×
メインバンク	○	○	×
監査法人	○	○	×



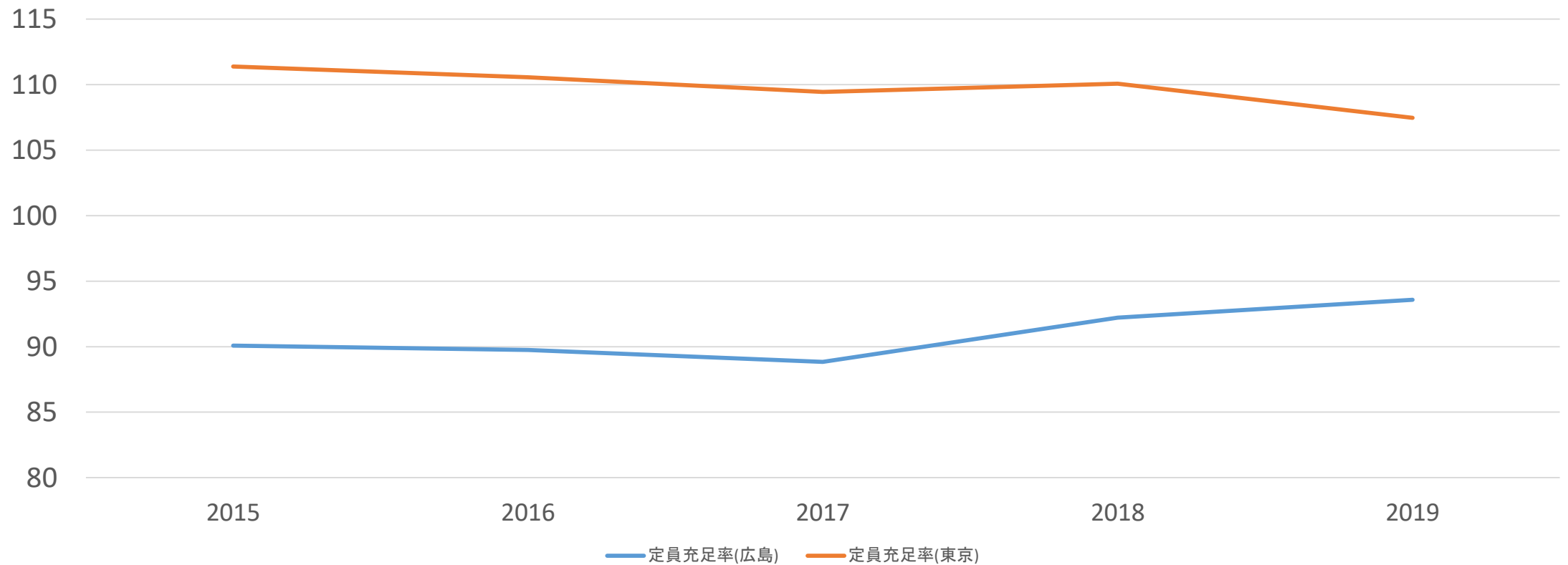
# 大学四季報を利用した分析

- 大都市圏の大規模大学に学生が集中していることを受けて、文部科学省は入学定員を超過した大学に対し、経営費補助金の適応基準を厳格化した。
- そこで、「大学四季報データ」を用いて、2016年度（2017年3月期）前後の定員厳格化による変化を確認したい。
  - \* 大規模大学1.1倍、中規模大学1.2倍
- 東京都内の学生数10000人以上の私立大学20校と、中国地方の中核といえる広島県内の学生数1000人以上の私立大学11校を比較。過去5年（2015年3月期～2019年3月期）で、定員充足率、学生・教員の人数、収入面にどのような変化が起きたかを集計した。

# 【参考】定員充足率の変化

定員充足率(%)

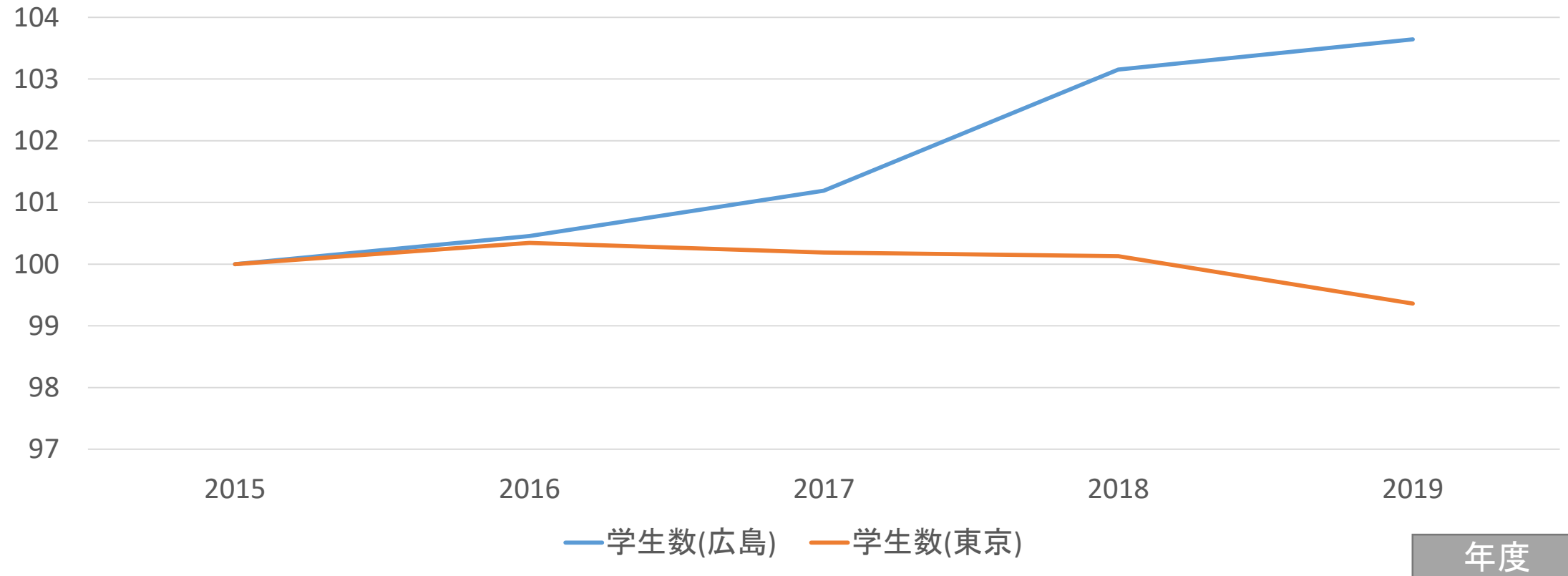
定員充足率の変化



年度

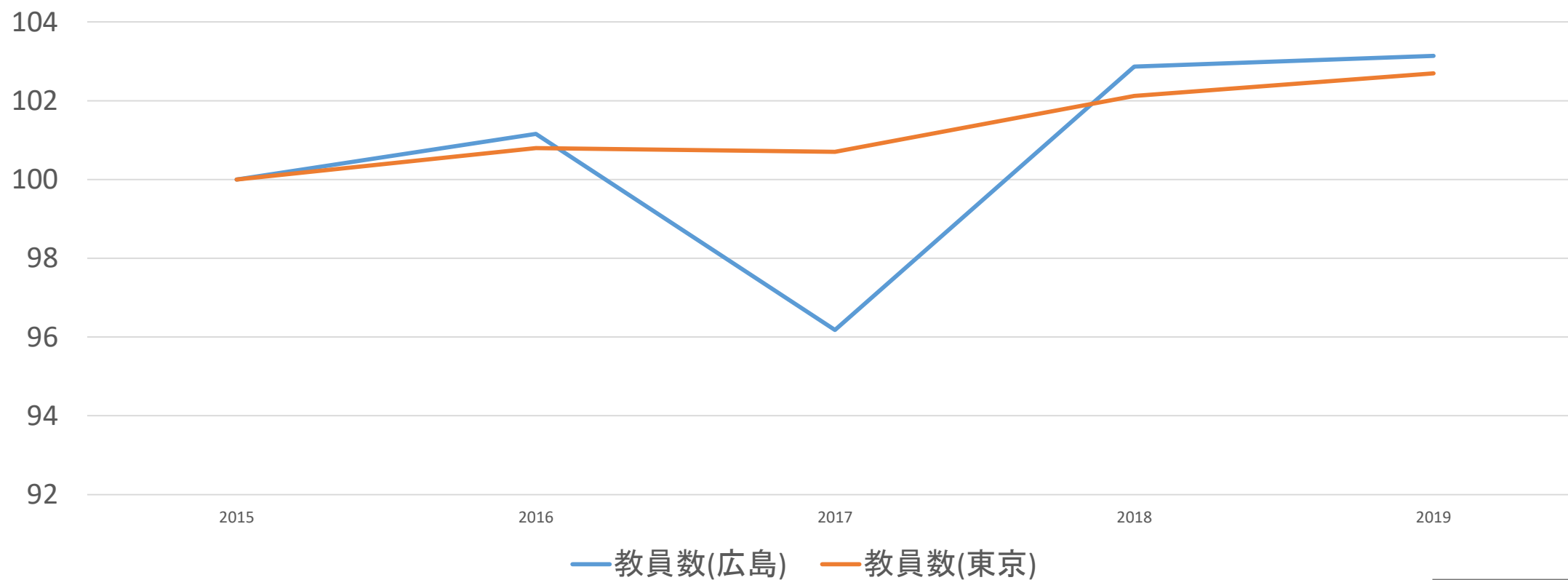
# 【参考】学生数の変化

学生数(2015年を100として)



# 【参考】教員数の変化

教員数の変化(2015年を100として)

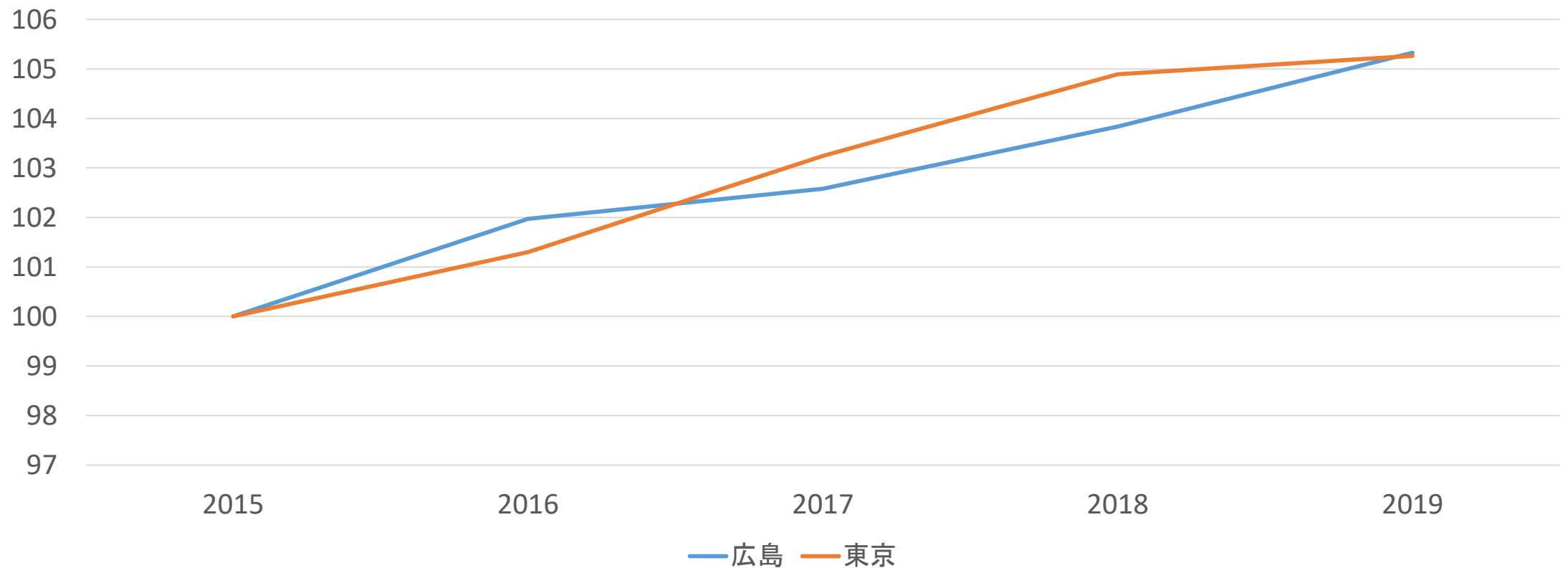


年度

2017年は広島県の教員数のうち、福山平成大学の教員数が欠落

# 【参考】学納金・手数料収入の変更

学納金・手数料収入(2015年を100として)



年度

# 【参考】まとめ

## 【定員充足率】

東京の大規模20大学は2015年3月期に111.3%だったが、2019年3月期には107.5%へ減少した。広島的主要11大学は2017年3月期の88.8%で底を打ち、2019年3月期には93.6%へ回復している。

## 【学生数】

広島の11大学では、毎年伸びがみられ、特に2018年3月期と2019年3月期にかけて増加している。東京の20大学では、2016年3月期までは増加していたが、2017年3月期から減少に転じ、2019年3月期にかけて減少が顕著に。

# 【参考】まとめ

## 【教員数】

大きな変化は見られない。大学の所在地を問わず、全体としては増員基調にある。

## 【学納金・手数料収入】

大きな変化は見られない。大学の所在地を問わず、全体として増加傾向になる。